

	宮崎大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：110） ※医学科を記載。 医科学看護学研究科（M：25） 医学獣医学総合研究科（D：23）
沿革・設置目的	医学に関する教育・研究を行うことを目的に、新設の宮崎医科大学として昭和49年（1974年）に設置されたのち、平成15年（2003年）、宮崎大学との統合により宮崎大学医学部として設置された。 <u>昭和49年（1974年） 宮崎医科大学医学部設置</u> 昭和55年（1980年） 大学院医学研究科設置（平成22年（2010年）に医科学看護学研究科に改称） 平成16年（2004年） 国立大学法人に移行 平成22年（2010年） 大学院医学獣医学総合研究科設置
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宮崎大学のスローガン等に基づき、県内の地域医療に貢献でき、国際的にも活躍できる医師の養成を積極的に推進する。 ○ 医学獣医学連携による生理活性ペプチド研究や病原微生物ゲノム研究、宮崎県の特性に即した HTLV-1 ウイルスや ATL、寄生虫疾患診断等の研究を始めとする研究の実績を活かし、特色のある世界レベルの先端的な研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。 ○ 東九州メディカルバレー構想を推進し、血液や血管に関する医療を中心とした革新的医療機器開発により、日本の医療水準の向上及び日本発のイノベーション創出を目指すとともに、この分野で国際的に活躍できる医師・研究者の養成を積極的に推進する。 ○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や都道府県がん診療連携拠点病院、総合周産期母子医療センター等としての取組を通じて、宮崎県における地域医療の中核的役割を担う。